



け 消しゴムは、 どうして じ け 字を消すことができるの

か じ 書いた字をつつみこんで、 け と 消し取る

け 消しゴムといわれているように、 け 消しゴムは、 なが あいだ 長い間、 ゴムでつく 作られたものが、 つか 使われてきました。 さいきん 最近では、 ゴム製の せい け 消しゴムもありますが、 プラスチック製のものが、 ほとんどです。

プラスチック製のものが 多いのに、 消しゴムという 名前もおかしいので、 さいきん 最近では、 じ け 字消し、 とよばれることが多いようです。

えんぴつ か じ むし けんびきょう み 紙の上で、 細かい鉛筆しんの つぶが 並んでいるのが、 わかります。

消しゴムで、 鉛筆で字が書いてある、 紙の表面をこすると、 鉛筆のしんの粉が、 こすり取られるので、 字は消えてしまいます。

ゴム製の 消しゴムは、 紙の表面を、 少しけずり取って消しますが、 プラスチック製のものは、 鉛筆のしんの粉を、 つつみ取るようにして、 消していきます。

ボールペンや、サインペンで書いた字とは

ボールペンや、サインペンで書いた字のときは、 インキが紙の表面だけではなく、 紙の中までしみ通ってしまいます。 このために、 消しゴムで、 紙の表面をこすっても、 字は消えません。（監修・青木 国夫）

